

スチーム加湿器

品番：DKNX500WH

取扱説明書



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。

また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

もくじ

●安全上のご注意	1～2	●故障かな?と思ったら	13
●各部名称	3～4	●こんな表示が出たら	13
●使用方法	5～10	●仕 様	14
●お手入れについて	11～12	●アフターサービスについて	15
●保管のしかた	12	●保証書	15

安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが

想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示の説明



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明



禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



警告



分解禁止

発火・感電・故障の原因となりますので絶対に分解や改造等を行わない。



禁止

交流100V以外では使用しない。



禁止

電源プラグを濡れた手で触れない。感電やけがの原因になります。



禁止

雷が発生しているときは、本体および電源コードに触れない。感電の原因になります。



強制

感電や火災の原因となりますので電源プラグは根元までしっかりと差し込むこと。



強制

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるい場合は、直ちに使用を中止すること。火災の原因になります。



強制

電源プラグにほこりが付いているときは乾いた布で拭きとること。火災の原因になります。



電源プラグを抜く

本体や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがするとき)は、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜くこと。



電源プラグを抜く

使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。火災や故障の原因になります。



電源プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損・切断・加工しない。また電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しない。発熱などにより火災・故障の原因になります。



禁止

水につけたり、水をかけない。ショート・感電の原因になります。



禁止

スチーム吹出口や通気口などのすき間からピンや針金など、異物を入れない。感電や異常動作して、けがの原因になります。



禁止

マグネットプラグにピンやごみを付着させない。感電・ショート・発煙・発火の原因になります。



禁止

乳幼児が誤ってマグネットプラグをなめないようにすること。感電・けがの原因になります。



禁止

お子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届く場所で使用、保管を絶対にしない。



禁止

殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけない。樹脂や塗装部分に変質したり、破損したりする原因になります。



禁止

踏み台にしたり、腰をかけたり、寄りかかったりしない。転倒して、けがの原因になります。



禁止

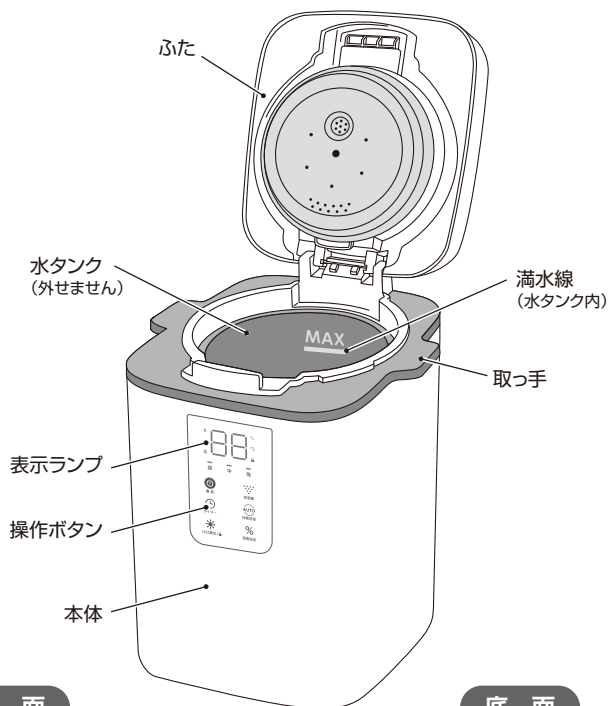
本製品の電源仕様は日本国内専用に設計・製造されており、日本国外では電源電圧が異なるため使用できません。指定以外の電源電圧で使用すると、火災・感電・故障の原因になります。

This product is designed for use in JAPAN only and can not be used in any other countries.

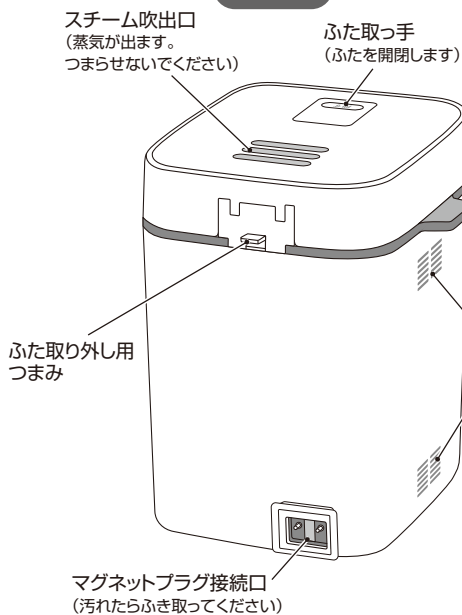
⚠ 注意

 禁止	不安定な場所には置かないでください。 転倒したり、水漏れの原因になります。	 禁止	傾いた場所や棚などの高い場所・不安定な場所には置かないでください。 転倒すると本体の破損、やけどやけがの恐れがあります。
 禁止	スチーム吹出口をふさがないでください。 紙や布などでふさぐと変形や故障の原因になります。	 禁止	スチーム吹出口に指を入れないでください。 やけどやけがの恐れがあります。
 禁止	高温・多湿・水のかかるところでは 使用しないでください。 漏電、感電、火災の原因になります。	 禁止	水道水以外は使用しないでください。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。
 電源プラグを抜く	電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 損傷の原因になります。	 禁止	ふたを外した状態で運転しないでください。 やけどやけがの原因になります。
 電源プラグを抜く	本製品を長期間使用しない場合は、 電源コードをコンセントから抜いておいてください。	 禁止	お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
 禁止	本体の上に物を載せたり、本体の下に物を置いて 使わないでください。 故障の原因になります。	 禁止	本体を移動するときは、水を捨ててから 移動してください。 けが・床を濡らす原因になります。
 禁止	仰向け、横倒し、逆さまにしないでください。 変形・故障・感電の原因になります。	 禁止	本製品を使用しないときは水を捨ててください。 水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ換えてください。お手入れをせずにお使いになると、水アカやミネラル分が付着したり、カビや雑菌が繁殖して、異臭を発したり、健康を害する原因になります。
 禁止	衣類・タオル・ふとん・カバーなどで本体を 覆わないでください。 故障の原因になります。	 禁止	本体の掃除は定期的に行ってください。 ホコリなどがたまる、 異常発熱や故障の原因になります。
 禁止	犬や猫などペットのためには使わないでください。 ペットが本体や電源コードを傷つけ、 火災・故障の原因になります。	 禁止	本製品運転中は携帯電話やパソコン、他の電気機器にスチームがあたらないようにしてください。 スチームにより、電気機器の火災・故障、変色等の原因になります。
 禁止	水タンクに水道水以外の物を入れないでください。 ガソリン・灯油・化学薬品・熱湯・汚れた水などは 入れないでください。 事故・故障・けが・汚れの原因になります。	 注意	凍結に注意してください。 凍結の恐れがあるときは、 本体の水を捨ててください。
 禁止	本製品は家庭用のため、 業務用として使わないでください。 故障の原因になります。	 注意	本製品はテレビ、ラジオなどからは なして設置してください。 雑音の原因になる場合があります。
 禁止	湿度の高いところ(85%以上)では 使用しないでください。 室内を濡らしたり、故障の原因となります。	 注意	運転中は、水タンク内の水温が熱くなりますので、 直接触れないようご注意ください。 やけどをする恐れがあります。
 禁止	アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ 絶対に入れないでください。 本体の破損、故障の原因になります。	 注意	運転中や、運転停止後すぐにふたを開けたり、 持ち運ばないでください。 ふたのすき間から漏れ出た熱いスチームや、 スチーム吹出口・ふたに付着した熱い湯滴が こぼれてやけどの原因となります。
 禁止	本体をカーペットなどの柔らかい繊維の上に 直接置いて使用しないでください。 本体の故障や水漏れの原因になります。	 注意	
 禁止	スチームが直接、家具・壁・カーテン・天井などにあたる ところで使用しないでください。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。 本体を壁、家具、カーテン、寝具などから50cm以上 離してご使用ください。	 注意	

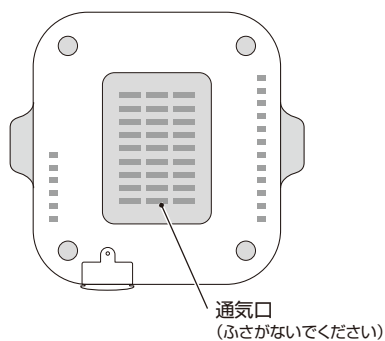
各部名称



背面



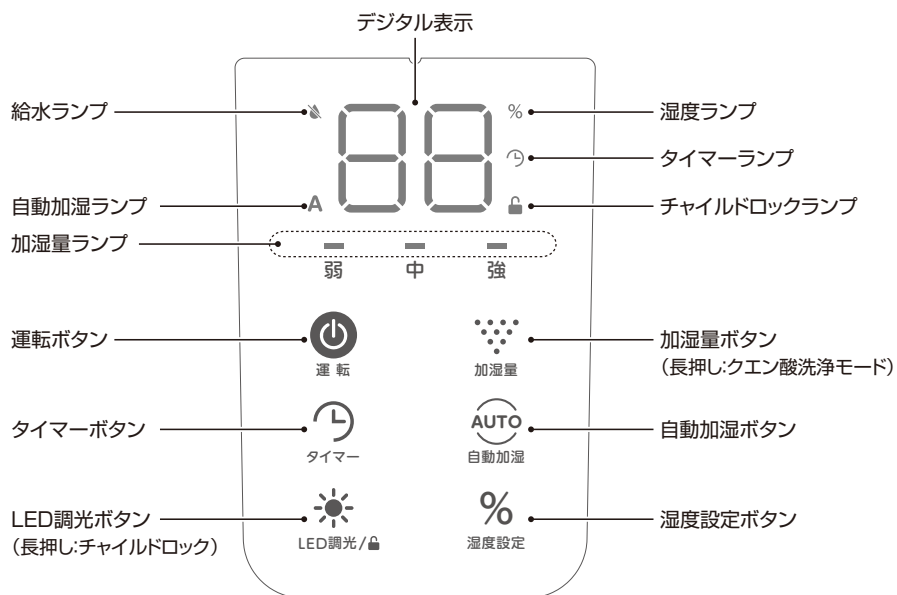
底面



付属の専用電源コード以外は使用しないでください

各部名称

操作部(表示ランプ／操作ボタン)



使用方法

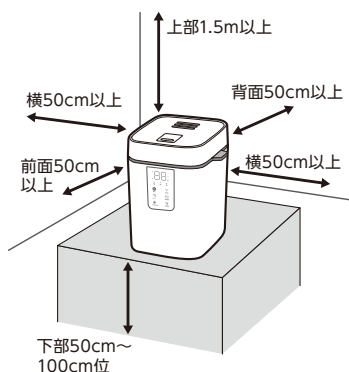
お使いになる前に 安全上の注意をよくお読みになり、水平で安定した場所に設置してください。

ご使用の前に

- はじめてご使用される際は、水タンクをすすぎ洗いしてください。
- はじめてご使用される際の給水時は、熱湯の給水はおひかえください。
水はね湯気によるやけどや、センサー誤作動のおそれがあります。
- はじめてご使用される際は、湿度センサーが環境湿度を検知するのに3～5分ほどかかります。
その間、表示される環境湿度は徐々に変化する可能性があります異常ではありません。
- メモリー機能について
運転停止時の設定をメモリーし、次に運転をするときは、運転停止時の状態で運転が開始されます。
※タイマー設定はメモリーされません。
※メモリー機能は電源プラグを抜くなど、電源が供給されなくなるとリセットされます。
- 加湿を開始するまでの時間について
水タンク満水時は、運転開始から加湿が開始するまで40～50分ほど時間がかかります。
沸とうが近くなるまでは、加湿量（強）で運転し、その後設定した加湿量に変わります。
※温水を使用することで短縮することができます。

設置のしかた

- 本製品は壁、寝具、カーテン、家具などから50cm以上離して設置してください。
- 床から50～100cm位離してください。
- スチーム吹出口を壁、寝具、カーテン、家具に向けないでください。
- じゅうたんなど毛足の長い布の上には置かないでください。通気口がふさがり、本体の故障、周囲への水漏れの原因になります。
- 本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、加湿器本体が温まる環境では使用しないでください。
故障や変形、変色の原因になります。



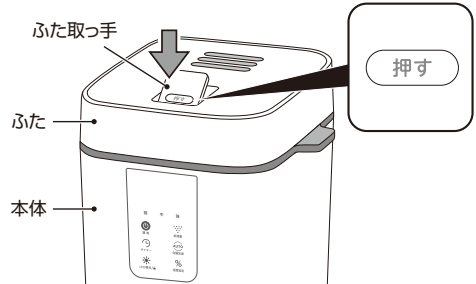
使用方法

給水方法

電源プラグ・マグネットプラグをはずし、必ず本体が冷めてから行ってください。

1 ふたを開ける

ふた取っ手にある「押す」マークを押しながら、ふたを開けます。



2 給水する

水タンクに水道水を入れてください。

給水量は、満水線(MAX)を超えないでください。

⚠️ ご注意ください

※はじめてご使用の際は、熱湯での給水はおひかえください。やけどや、センサー誤作動のおそれがあります。

※水道水以外は使用しないでください。

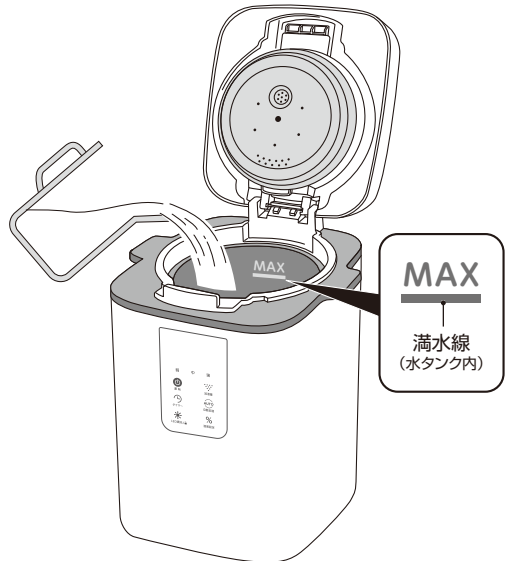
※井戸水や湧き水、市販のミネラルウォーターなどを使用すると、雑菌の繁殖や不純物がふた内部や水タンクに付着して故障の原因になることがあります。

※ふたを開けた際に、ふたに付着したスチーム(水や湯)がふたをつたって流れることがあります。タオル等で水切りをしてください。

※タオル等を準備して本体や床が濡れないようにしてください。

※スチーム吹出口に水を入れないでください。水漏れや故障の原因となります。

※本体を移動させる場合は、本体や水タンク内の水が、冷めたのを確認してから動かしてください。



3 ふたを閉める

ふたはカチッと音が鳴るまで確実に閉めてください。

※倒れたときに湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。

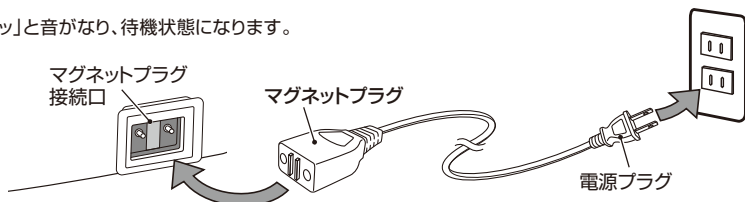
使用方法

運転を開始する

⚠ 注意 ふたを外した状態で運転しないでください。

1 マグネットプラグを本体のマグネットプラグ接続口に差し込み、 AC100Vコンセントに電源プラグを確実に差し込む

「ピッ」と音になり、待機状態になります。



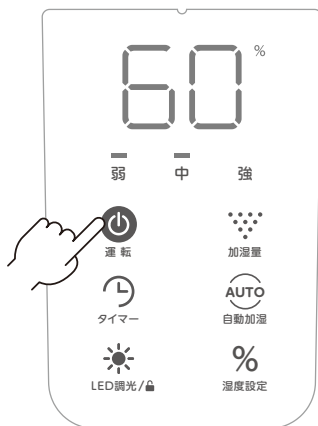
2 運転ボタンを押す

運転ボタンを押すと、湿度ランプと加湿量ランプが点灯し初期設定の状態での運転を開始します。

デジタル表示は環境湿度を表示します。

※初期設定は加湿量(中)で運転を開始します。

※環境湿度とは、本体背面下部に内蔵された湿度センサーで感知した本体周囲の湿度です。

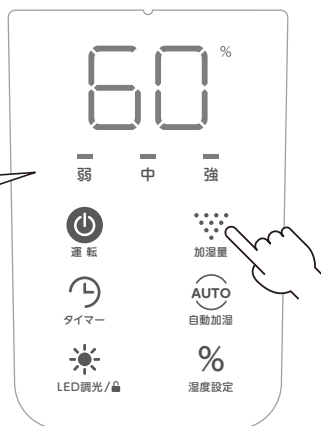


加湿量を設定する

加湿量ボタンを押して加湿量を設定します。

加湿量は3段階でボタンを押すたびに切り替えます。

加湿量ランプ			
弱	弱	中	強
中	弱	中	強
強	弱	中	強



使用方法

自動加湿する

- (1) 運転中に自動加湿ボタンを押すと、自動加湿ランプと湿度ランプ、デジタル表示が点滅しデジタル表示に「60」が表示されます。

※この状態で湿度設定60%が設定されます。

- (2) 設定湿度を変更する時は、湿度設定ボタンを3秒間長押し、デジタル表示画面が点滅しているあいだに再度湿度設定ボタンを押すと、デジタル表示が順に変化します。



- (3) お好みの湿度を設定後、デジタル表示が3秒間点滅し、自動加湿で運転を開始します。

※加湿量は設定の湿度に到達するまでは「強」で運転し、設定の湿度を超えると運転を一時停止します。
環境湿度が設定の湿度より低くなると「中」で加湿を再開します。

- (4) 自動加湿中に加湿量ボタンを押すと、自動加湿は解除され、設定前の加湿量で運転を続けます。

※自動加湿ボタンを押しても解除はできません。



- 自動加湿は加湿量を設定できません。
- 自動加湿時、デジタル表示には環境湿度が表示されます。
湿度設定ボタンを押すと設定の湿度を確認できます。

湿度センサーについて

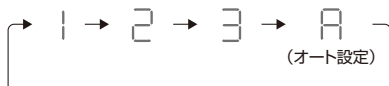
本機の湿度センサーは本体に内蔵されているため、表示される環境湿度値は実際の湿度値とは誤差があります。

使用方法

LED調光

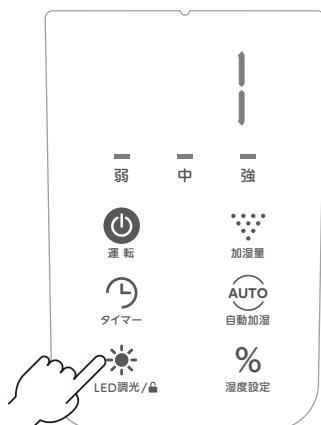
LED調光ボタンを押すとLED表示ランプの明るさが変化します。

ボタンを押すごとにデジタル表示が順に変化します。



- デジタル表示が5回点滅後、設定の明るさで表示されます。

デジタル表示	LED表示ランプ
1	100%点灯
2	50%減灯
3	80%減灯
A	100%点灯 ↓30秒後 50%減灯



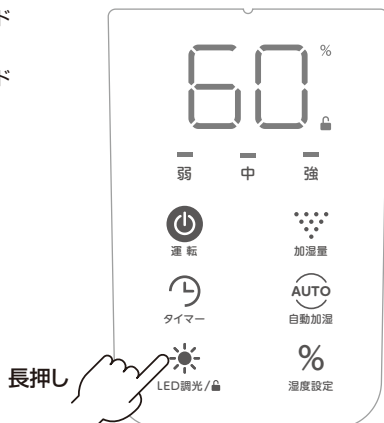
チャイルドロック

運転中にLED調光ボタンを長押しすると、チャイルドロックを設定できます。

運転ボタン以外の操作ボタンがロックされ、チャイルドロックランプが点灯します。

もう一度長押しすると、解除されます。

チャイルドロック設定中、運転ボタンを押すとチャイルドロックは解除されますが、同時に運転も停止し、運転待機状態となります。



使用方法

タイマーを設定する

お好みの時間に合わせ運転を停止できます。
※タイマーは運転状態でないと設定できません。

切タイマーの設定

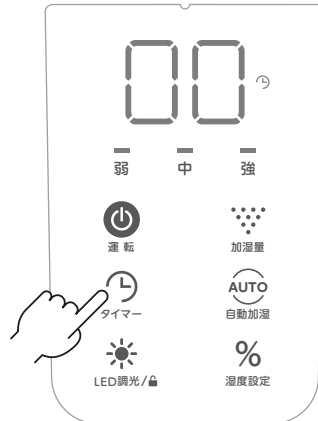
運転中にタイマーボタンを押すと、切タイマーが設定できます。

タイマーランプが点灯し、ボタンを押すごとにデジタル表示が順に変化します。



お好みの時間を選択し、デジタル表示が3秒間点滅すると設定完了です。

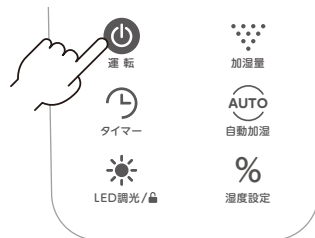
デジタル表示は、残りの運転時間と環境湿度を5秒ごとに表示し、設定時間になると運転を停止します。



運転を停止する

運転中に運転ボタンを押すと、表示ランプが消灯し運転を停止します。

- 製品保護のため、冷却動作停止後に電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 長時間使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。



給水のお知らせ

※水タンクは外せません。

- (1) 水タンクの水がなくなると、警告音・給水ランプ点滅後運転を停止します。
運転ボタン以外の操作ボタンがロックされ、給水ランプが点灯します。
※運転ボタン以外の操作ボタンを押すと、警告音が数回なり、操作は無効となります。
- (2) 給水表示後はすぐにふたを開けず、本体・水タンクの熱が冷めてからゆっくりとふたを開けて給水してください。
再度運転ボタンを押すと運転を開始します。
※給水方法は、6ページをご参照ください。



⚠ 注意

- やけどや水タンク破損・故障の原因となるため、給水表示後は10分以上時間をあけて、本体・水タンクの熱が冷めてから給水してください。
- 水タンクの水は大変高温になります。
やけどの原因となるため、十分にご注意ください。

お手入れについて

⚠️ ご注意ください

※必ず運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、本体内部が冷めている事を確認し、お手入れを行ってください。感電・やけどが原因になります。

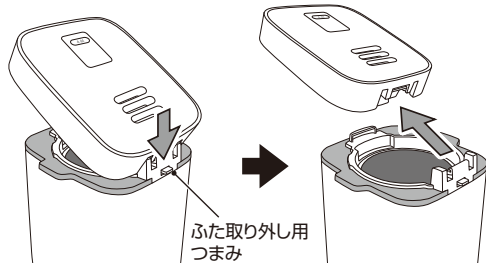
本体のお手入れ

- ぬるま湯に浸しかたくしぼった柔らかい布でふきとってください。
(強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。)
- ※通気口のホコリを掃除機などで清掃してください。



ふたの取り外し方

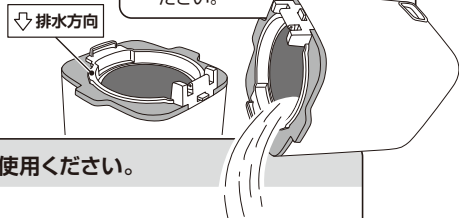
- まずふたをすこし開き、本体背面にある「ふた取り外し用つまみ」を押下げると、ふたを取り外せます。



水タンクのお手入れ(1週間に1~2回程度)

- 水タンク内に水を入れ、すすぎ洗いをして、排水してください。
(これを2~3回繰り返します。)
- 乾いたやわらかい布でふいてください。
- 水アカ(白い付着物)が少しでも付着したら、中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジなどで洗ってから、洗剤が残らないように水でよくすすいでください。
放置すると水アカが固着して、故障の原因になります。
- 水タンクはステンレス製のため、使用するにつれて変色することがありますが、ご使用に差し支えありません。

注)排水時は、水が操作パネルや背面の通気口、湿度センサーにかからないように水タンクに記載の「▽排水方向」から排水してください。



取れにくいときは、次のようにクエン酸をご使用ください。

《クエン酸洗浄モード》

- ①ぬるま湯にクエン酸50gを溶かし、水タンクの満水線まで水と一緒に入れます。
- ②ふたを閉めて電源プラグをコンセントに差し込み、運転を開始します。
- ③加湿量ボタンを約3秒間長押しすると、「クエン酸洗浄モード」がスタートします。
「クエン酸洗浄モード」中は加湿量ランプが点滅し、加湿量「強」で1時間30分運転後停止します。
- ④運転停止後、本体が冷めてから電源プラグ・ふたを外し、お湯を捨ててください。
- ⑤水タンクを水でしっかりとすすいでください。

- クエン酸はぬるま湯に必ずよく溶かしてから「クエン酸洗浄モード」を開始してください。
溶かしが不十分な場合、溶け残ったクエン酸の粒が底に沈殿し、洗浄モード時に底部のヒーター盤が高温になることで、ステンレス表面が腐食する可能性があります。
- 1~2か月に1回を目安にクエン酸洗浄をしてください。
- 汚れが落ちにくい場合は、再度クエン酸洗浄をしてください。
- 「クエン酸洗浄モード」中は、運転ボタンとチャイルドロック機能以外は操作できません。
- 「クエン酸洗浄モード」終了後は、本体が冷めてから速やかにタンク内の水を捨て、再度水でタンク内をしっかりとすすいで、水分を拭き取ってください。
- 誤って「クエン酸洗浄モード」を設定したときや、「クエン酸洗浄モード」を途中で取り消すときは、運転ボタンを押して運転を停止してください。

お手入れについて

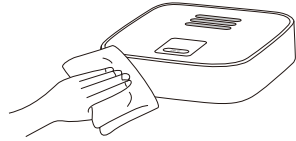
ふた・スチーム吹出口

水道水の水质によっては、スチーム吹出口に水アカ(水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの)が溜まりやすくなります。

2、3日に1回を目安に洗って、乾いたやわらかい布で拭いてください。

※洗った際にふたの内部に入った水は、しっかりと振り出してください。
内部に水が残った状態で放置すると、カビの原因となります。

※お手入れせずに使用すると、汚れや水アカにより、赤カビの発生や異臭の原因になります。



マグネットプラグ接続口

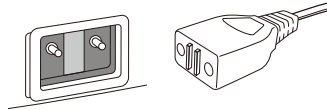
乾いたやわらかい布で汚れをふき取ってください。

マグネットプラグも同様に、お手入れしてください。

※汚れたまま使用すると発熱などのおそれがあります。

※水がかからないようにご注意ください。

また付着した水は、必ずふき取ってください。



⚠ 注意

- ベンジン・シンナーではふかないでください。変色や変形の原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用してください。変色・キズの原因になります。
- 水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換えてください。
本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れしてください。
お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。
まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。この場合は、医師に相談してください。
- 水道水以外は使わないでください。
一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。
ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌の繁殖がしやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- ジュースなどの飲料水、化学薬品、芳香剤(アロマオイルなど)、洗剤を入れた水などは絶対に使用しないでください。水タンクや本体が故障する原因となります。

※各種部品をお買い求めの際は、販売店または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

保管のしかた

- お手入れ後、お買い上げ時の包装箱に入れるか、ポリ袋をかぶせて、湿気の少ない場所に保管してください。
- ホコリやチリがかからないようにしてください。
- 収納するときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- 傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。故障の原因になります。

※廃棄するときは、お住まいの自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症 状	お調べいただくこと	対処方法
電源が入らない	電源プラグはコンセントからはずれたり、ゆるんでいませんか。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	マグネットプラグが外れていませんか。	本体接続口に確実に接続してください。
	運転ボタンを押しましたか。	運転ボタンを押してください。
加湿しない、 または 加湿量が少ない	スチーム吹出口が目詰まりしていませんか。	「P.12 お手入れ方法」に従って掃除してください。
	自動加湿設定により、環境湿度が設定湿度を超えていませんか？	自動加湿設定を解除、もしくは環境湿度が下がるのを待ちください。
	水がなくなっていますか。 (給水ランプ点灯)	給水してください。
	運転開始しても水が沸とうする までは蒸気が出ません。	沸とうするまでおよそ40～50分かかります。 ※温水を使用することで短縮することができます。
給水してもすぐに 給水ランプが点灯する	本体・水タンクが冷める前に給水していませんか。	給水表示後、10分以上時間をあけて本体・水タンクの熱が冷めてから給水してください。
	熱湯を給水してはいませんか。	一度運転を切り、水タンクの水がぬるま湯程度に冷めてから再度運転を開始してください。
本体周辺や床が濡れる	加湿量が「強」になっていませんか。	室内の湿度が高い場合は、加湿量を「弱」に設定してください。
	低い場所に設置していませんか。	床や低い位置で使用すると濡れやすくなります。 「P.5 設置のしかた」をご確認ください。
スチーム吹出口から水が噴き出る	給水量が満水線(MAX)以上入れていますか。	水を満水線(MAX)までにしてください。
においがでる	水タンクや本体が汚れていませんか。	「P.11～12 お手入れ方法」に従って掃除してください。

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご相談ください。

こんな表示が出たら

エラー表示について

表 示	考えられる原因	処置
E1	温度センサーの異常	電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または当社お客様相談窓口までご連絡ください。
E2	湿度センサーの異常	
E3	ヒーターの異常	

仕 様

品 名	スチーム加湿器
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	400W
本 体 サ イ ズ	約 幅252×奥行250×高さ330(mm)
本 体 質 量	約2.6kg
コ ー ド 長	約1.6m
水タンク容量	約3L
適 用 床 面 積	木造和室(約8.5畳) / プレハブ洋室(約14畳)

運 転 モ ー ド	強	中	弱
加 湿 量	500ml	300ml	120ml
加 湿 時 間	約6時間	約10時間	約25時間

※外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
 ※本製品は日本でご使用いただくために設計・製造されたものです。
 ※加湿量は、室温20℃・湿度30%のときの最大値で表しています。
 ※室内の温度や湿度によって加湿量はかわります。

アフターサービスについて

- ①保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認の上、お買い上げの販売店からお受け取りください。この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。
- ②保証期間中に故障して修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで本書を添えて商品をご持参ください。
- ③保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造切後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- ⑥アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

保証書(持込修理)

商品名：スチーム加湿器		品番：DKNX500WH	
お客様様	お名前	お買い上げ日 年 月 日	
	ご住所 〒	取扱販売店	住所
	電話番号		電話番号
	保証期間／お買い上げ日より 本体1年間 消耗品及び付属品は除く		

持込修理

本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

- 1.取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
- 3.ご転居の場合、事前にお買い上げ販売店に、ご相談ください。
- 4.ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げ販売店に、修理依頼ができない場合は当社ご相談窓口へご相談ください。
- 5.保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雪、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキや塗装の磨耗や打痕による損傷。
 - (ト) 保証書のご提出がない場合。
 - (チ) 保証書のご購入年月日、お客様名、販売店欄の記入または押印がない場合。
- 6.保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 7.保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

愛情点検



ご使用の際
このようなことは
ありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- コゲくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用
中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

長年ご使用の製品の点検を！

製造元 **株式会社シー・ネット**
大阪市中央区船越町1-6-2 アズタビル4階

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570-040-888